どんな時に発表するの？

最大震度5弱以上を予想した時に、震度4以上を予想した地域に対して緊急地震速報（警報）を発表します。
以下の手段で専用の報知音とともに伝えられます。

この他、知りたい場所の震度や猶予時間を入手できる受信端末、スマートフォンのアプリなどのサービスもあります。

※一部対応していない機種があります

報知音

緊急地震速報の報知音をあらかじめ試聴しておき、聞いたときにとっさに身を守る行動がとれるようにしておきましょう。
報知音の主なものには
・テレビやラジオ、防災行政無線などで使用されている「チャイム音」
・携帯電話会社共通の「ブザー音」
があります。
気象庁ホームページ内には、報知音の試聴ページへのリンクを掲載しています。

「緊急地震速報を見聞きした時は」
http://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nc/koudou/koudou.html

ご利用にあたって

- 震源に近い地域では、緊急地震速報の発表が強い揺れに間に合わないことがあります。
- 緊急地震速報で予想する震度は、±１階級程度の誤差を伴います。震源が観測点から遠い場合や深い場合は、誤差が大きくなることがあります。

ご注意ください！

気象庁が、国民のみなさまに受信端末の設置を義務づけたり、直接設置に伺ったりすることはありません！

緊急地震速報は、公益財団法人鉄道総合技術研究所と気象庁による共同技術開発と、国立研究開発法人防災科学技術研究所による技術開発の成果により可能となりました

［お問い合わせ先］
気象庁
〒100-8122 東京都千代田区大手町１丁目３番４号
電話：(03)3212−8341（代表）
FAX：(03)6689−2917（耳の不自由な方向け）
気象庁ホームページ　http://www.jma.go.jp/
緊急地震速報について http://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nc/index.html

詳しくは
気象庁　緊急地震速報　検索

平成28年3月

このリーフレットは、印刷用の紙へリサイクルできます。

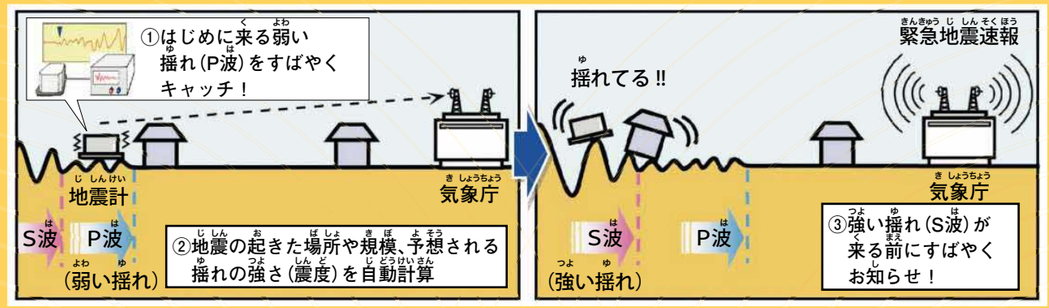
ぼくたちの
命をまもるおしらせだ

高知県　北岡七海 さんの作品

緊急地震速報

地震による強い揺れを事前にお知らせ

緊急地震速報のしくみ



気象庁

音声コード

緊急地震速報 利用の心得

緊急地震速報を見聞きしたら…
（地震の揺れを感じなくても）

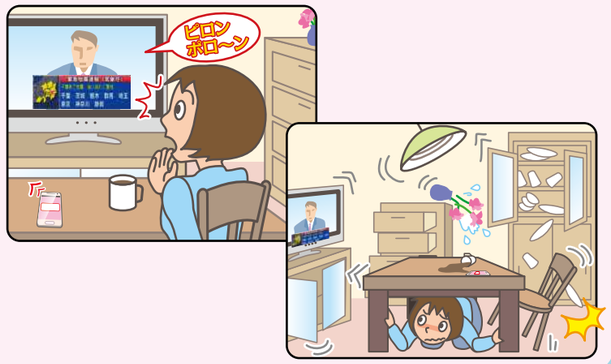
周囲の状況に応じて

あわてず、まず身の安全を!!

地震の揺れを感じたら…
（緊急地震速報がなくても）

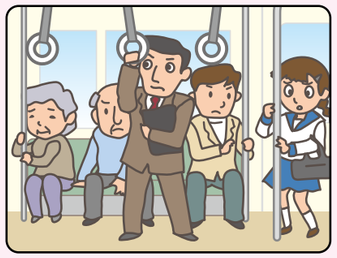
家庭では

- 頭を保護し、じょうぶな机の下など安全な場所に避難する
- あわてて外へ飛び出さない
- むりに火を消そうとしない



鉄道・バスでは

- つり革、手すりにしっかりつかまる

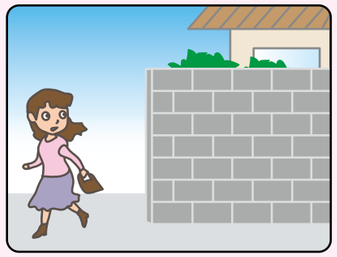


エレベーターでは

- 最寄りの階に停止させ、すぐにおりる

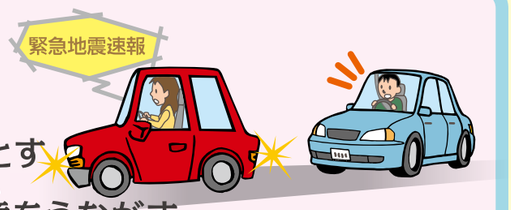
屋外（街）では

- ブロック塀の倒壊に注意
- 看板や割れたガラスの落下に注意



自動車運転中は

- 急ブレーキはかけず、ゆるやかに速度をおとす
- ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意をうながす



上記のほか、訪れた施設等において緊急地震速報を見聞きした時は、身を守り、係員の指示に従ってください。

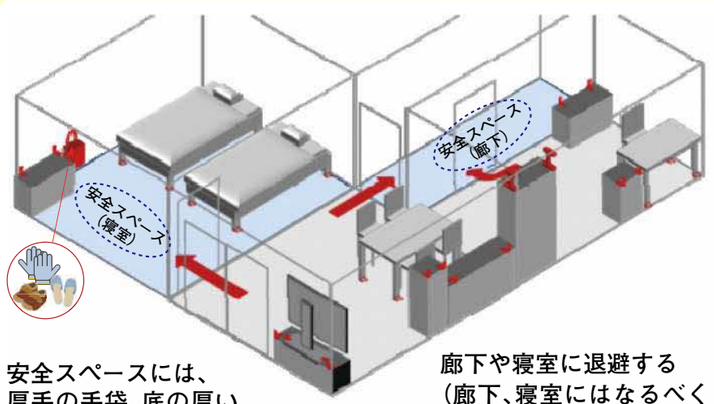
日頃の備え

①「安全スペース」を作りましょう

地震の揺れに備え、室内に安全スペース（物が落ちてこない、倒れてこない、移動してこない空間）を作っておきましょう。

緊急地震速報を見聞きしたり揺れを感じたら、安全スペースへ退避し、姿勢を低くして身を守りましょう。

詳細は東京消防庁ホームページ
「家具類の転倒・落下・移動防止対策ハンドブック」を参照してください。



安全スペースには、厚手の手袋、底の厚い履物を用意しておく

廊下や寝室に退避する（廊下、寝室にはなるべく物をおかない）

安全スペースのイメージ（共同住宅の例）

②訓練をしましょう

6月及び11月5日（津波防災の日）前後に緊急地震速報の訓練を実施しています。

緊急地震速報の訓練を行うための動画やスマートフォンアプリ*もあります。

これらの機会やツールを利用して、定期的に身を守る訓練をしましょう。

学校での訓練の様子

＊緊急地震速報訓練を実施するための映像・教材など（気象庁ホームページ）
http://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nc/kunren/kit.html

シェイクアウト訓練

主催者（主に自治体）が、”科学的な地震災害のシナリオ（訓練の想定）と日時を決めて、「訓練会場」を限定しない”のが特徴の訓練です。参加者は、決められた日時に職場・学校・家庭等のいつも過ごす場所で、シナリオに合わせて地震から身を守るための訓練をします。下記ホームページでは、全国での訓練予定が確認できます。お住まいの地域で実施される場合は、積極的に参加してみましょう。

地震発生時の安全確保行動1-2-3（①まず低く ②頭を守り ③動かない）
出典：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

効果的な防災訓練と防災啓発（シェイクアウト）提唱会議　http://www.shakeout.jp/